

500社を変えたプロに聞け

強みを価値に。

”本来あるべき価格“で売るための

ブランディング術

「あるべき価格で販売したい！」

「新しい事業を生み出したい！」

「ブランディングって

何から始めればいいのか？」

「自社の強みってなんだろう？」

「採用力を高めるために

”選ばれる会社“になりたい」

『こだわりの商品・サービスを持っている』

『世の中に想いを伝えたい』

でも、その“伝え方”がわからない…。

円安・原材料高・消費低迷など、厳しい経営環境の中でこそ、自社の強みに価値をのせ、「本来あるべき価格」で販売できるブランドづくりが必要です。

・下請けから脱却し、自社の技術力を発信したい製造業・建設業の皆様

・高品質・伝統・美味しさをもっと広く届けたい飲食店・食品小売店の皆様

・高い技術のサービスを“選ばれる形”で提供したいサービス業の皆様

など、熱い想いを持つ経営者の皆様に向けて、地域企業500件以上を支援し、年間100回を超える全国講演を行うブランディングプロデューサーが、ブランドの基本を熱い思いでお伝えます。

従業員の方とのご参加がおすすめです！
担当部署の従業員の方と一緒に参加いただくことで社内での実践スピードが大きく高まります。

2026年 5月26日(火)

近江八幡商工会議所／2F：大ホール

[講演時間] 14:00～15:30

定員 40名

受講料 無料

[講師] 株式会社DDR 代表取締役 安藤竜二氏

老舗材木屋出身のブランディングプロデューサー。家具ブランド「大陸工房」で成功後、独立し上場企業のブランド開発を手掛ける。2006年に地元岡崎で株式会社DDRを設立し、地域ブランド「サムライ日本プロジェクト」などを展開。600社以上のブランディングに関わり、多数の著書を執筆。FM愛知の番組パーソナリティーを10年以上務め、年間100回以上の講演を行う。行政・経済団体の委員も務め、地域活性に貢献。

